

腰椎脊柱管狭窄症について

腰椎脊柱管狭窄症とは

腰椎脊柱管とは腰椎で構成された神経を通す管です。これが様々で理由で管が狭くなり、歩けなくなったり痛みや痺れを出すものが腰椎脊柱管狭窄症です。

症状について

初期は、歩いていると段々痛みを感じるが少し休むと痛みが和らぎまた歩き出すことができる。中期は、痛み出す歩き距離が段々短くなり、逆に休む時間が長くなってきます。悪くなってくると、常に痛みを感じ、下肢に痺れを感じ出します。

腰椎脊柱管狭窄症の治療について

まず、整形外科にて精密検査が重要です。当院では脊柱管をとおり神経がうまく流れるよう、矯正と ACUSCOPE を使用し、症状の改善を図っていきます。